

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和年月日

事業所名 放課後等デイサービスGIFT

保護者等数(児童数)18名 回収数 14名 割合 78%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	3			事業所を最近見ていないのでわからない。	コロナ禍が過ぎれば、面談や見学等積極的に実施して行きます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	2			事業所を最近見ていないのでわからない。	資格を持つスタッフを多く配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	7			事業所を最近見ていないのでわからない。	車いす等への配慮はなされていません。手すりも現状では考えておらず、必要な利用者がいれば設置していきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12	2				個別支援計画や個別の特性に応じた活動を考えています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	1			とてもいろいろなことをさせていただいています。ありがとうございます。	マンネリ化を避け、常に情報をキャッチしながら新しい取り組みを工夫していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	6	3			コロナ禍により、実施していません。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	2	2			ご理解をいただけるよう務めていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	2	1		ブログでたくさん写真を公開しているので、様子がわかって安心です。	普段の様子がわかるよう細かな報告や伝え方を考えて行きます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	4	2			各ご家庭の事情に応じて対応させていただきまます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	8	5	1	コロナ禍のため、できないですね。	コロナ禍が過ぎれば、早速計画して実施していきたい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	2	1		苦情ないです。	常にご意見ご感想をいただきながら利用者様に喜んでいただけるように整えていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	2			学校の先生ともお話しして下さって感謝しています。	より良い支援につなげるために常に情報交換をさせていただいて
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	4				遅延なくブログを更新してよりわかりやすい内容も検討していきます。
14 個人情報に十分注意しているか	13	1				全スタッフで大切に取り扱います。	

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	4	2		実施した日時や内容を説明していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	4			毎月、テーマに沿った防災訓練を行っています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14				これからも楽しいイベントや活動をしていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	13	1		面談や今の現状をもう少し知りたい気持ちもありますが、利用が少ないので仕方がない。	コロナ禍が過ぎれば、随時面談や担当者会を実施していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。